

上町しぜんの国保育園で2年目の絵本の読み聞かせ会を行いました！

2023年1月12日
スフィーダ世田谷FC

スフィーダ世田谷ブラインドサッカーチームは、1月12日に上町しぜんの国保育園(世田谷区)にて、絵本の読み聞かせと見えない世界を感じる体験会を行いました。2021年12月以来2度目の開催となりました。

<https://bit.ly/3XI5j8p> <https://bit.ly/3XrP7sh>

最初は前回とはことなる絵本でアイスブレイクをして心を温めました。内田選手は点字で描かれた動物を認識し、小岩井選手は点字で絵本を読みました。今回は「触って見よう」をテーマに、牛乳パック、野菜ジュースのパック、シャンプーボトル、野菜や果物を目隠した状態で当てるコーナーを設け、園児、先生や選手が挑戦しました。牛乳パックに記されている触って分かる牛乳の目汁を小岩井選手が分からなかったというハプニングがあり答えに悩んでいたところ、園児から「牛乳パックは上に窪みがあるよ」と気づいて教えてくれました。このような気づきと教えて助けあう嬉しい出来事でした。

「手をつなごう」では、見える状態と見えない状態でつなぐときの違いを体感してもらい、「選手はどこだ？」では、アイマスクを着けが状態で園児が選手のいる場所を指して追う体験をしました。

最後はブラインドサッカーボールを転がす、投げる、蹴る体験の時間。アイマスクを着けて挑戦しました。音が鳴るボールで楽しそうに遊んでいました。

スフィーダ世田谷FCでは、絵本の読み聞かせ会のプレゼントを通じて子ども達が多様性を知るきっかけを提供し、混ざり合う社会のきっかけを作ります。(報告:鈴木康夫)

